

町有地 どう生かす？

民間からアイデア募集

陸沢町は同町佐貫に所有する町有地の有効活用に向けて、民間の提案事業者を募集している。優れた提案をした事業者に土地を貸し付けるか売却して、施設整備と管理運営をしてもらう計画で、町の担当者は「町の発展につながる事業を提案してもらいたい。町民の就業の場確保につながることでできれば」と話している。

町総務課によると、対象の土地は面積計66万6358平方メートルで、ほとんどを山

林が占めている。まとまっている場所もあるが、分散している土地もある。今年5月、町内でゴルフ場を開発した業者から土地を寄付された町は、活用方法を検討。土地代などによる収入確保や雇用の場を創出して人口減対策につなげようと、民間に貸し出すか売却して活用することにした。

事業者から土地を使った事業計画や施設整備、管理運営などのアイデアを提案してもらい、町の審査委員会が交渉権者を選定する。事業種類は限定していないが、都市計画法などの関係法令を順守し、周辺の自然環境にも配慮するなどの条件がある。

町は基本協定の締結から3年以内に着工することも求めている。県と町から指名停止措置を受けていたり、宗教活動や政治活動を主な目的とする法人などは応募できない。

町はホームページなどで募集要項を公表している。来年1月15日～同30日まで提案書類を受け付ける。ヒアリングを経て3月中旬に優先交渉権者を決め、4月に

基本協定を結ぶ。問い合わせは町総務課 ☎0475(44) 1111。